



感じて動く ～ Feel & Move ～

目指す児童像：かしこさいっぱい やさしいっぱい たくまさいっぱい

三城小学校 学校だより

R5. 10. 31 第12号

校長 田中康隆

多くを学んだ小体祭

10月24日（火）澄み渡る青空のもと、大村市小学校体育祭が行われました。

6日（金）に行われた6年生の集会では以下のような話をしていました。

（1）大きな世界を知ってきなさい

今、アジア大会で活躍している（陸上競技女子 5000M、10000M銀メダル）廣中璃梨佳選手は、大村市出身で、皆さんが出場する大村市小学校体育祭で活躍をしています。今年出場する他校の選手の中にももしかしたらすごい選手がいるかもしれません。三城小にそのような選手がいるかもしれません。みんなが各校で選ばれた代表であり、それなりの練習を積んで来ます。その中で、三城小学校の代表として恥ずかしくないように堂々と競技をして来てください。

（2）スローガンにもある「全力」を出してきなさい

全力とは文字通り「全部の力」と書きます。皆さんが持っている力は、「走る力」「跳ぶ力」「投げる力」はもちろんです。他の選手を「見る力」「応援する力」、そのすごさを「感じる力」「仲良くする力」…そういう力も持っているということ意識してほしいと思います。より多くの仲間と、小体祭を成功させてきてください。

三城小学校の子供たちは、どの子も最後まで力を抜かず走りぬく等全力を尽くす姿が見られました。また、私がうれしかったのは、「他校のがんばっている子供に応援をする姿」「帰りに応援席のゴミを拾って帰る姿」が見られたことでした。「感じて動く」子供たちの姿を誇らしく思いました。

ようこそ先輩！課外授業三城 ver.～PTA 研修会より～

10月7日（土）三城小学校体育館にて、PTA 研修会が開催されました。九州教具副社長船橋佐知子様、日本マスタース2022岩手大会テニス競技男子シングルス準優勝松永雅俊様を講師としてお迎えし、ご講演をいただきました。お二人の生い立ちに始まり、今のご活躍に至るまで様々な話が聞けました。

船橋先生は、小さい頃から、家業である文房具屋さんの手伝いをしていたそうです。そこには、小学生が接客をしてレジを打つことを寛容な心で見、温かい声をかけてくださるお客さん方がいました。近所のお店で大失敗をし商品である玉子を割ってしまった時には、お店のおばさんにこっぴどく怒られたそうです。

松永先生は、小6で始めた硬式テニスでしたが、当時はあまり上達をせず、紆余曲折があって一度その道を離れたのだそうです。苦い思い出ではありますが、それでも「負けるものか」と好きなテニスを再度始め、打ち込むようになったとのこと。

私は、お二人の話に、子どもたちが夢をもって成長していくために、まわりの大人が「失敗を許す寛容な気持ちをもつこと」「ダメなことはダメだときちんと教えてやること」「挫折も含め、悪い経験も糧にできるよう様々な経験をさせてやること」が大切であると学びました。

PTA 研修部の皆様、ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。